

<見直しの視点4>

長年にわたって事業を実施してきた結果、一定の成果を達成した事業、必ずしも成果の出ていない事業、若しくは成果の検証を行っていない事業等については、来年度一旦休止とした上で事業のあり方を検討すべきである。

その結果、創意工夫による改善や別の手法で十分な成果を見込むことができるものがあれば、当該手法により対応することとする。

(単位:千円)

番号	部局	細事項名 (事項名)	平成25年度		事業概要	対応方針		効果額 計		H26効果額		H27以降効果額	
			予算額	一般財源				事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
132	産労	メディカルテクノバレー構想推進事業費<メディカルテクノバレー形成促進事業> (技術振興事業費)	5,500	5,500	産学官連携による医療産業の振興・集積及び県内企業の研究開発力の向上等を図るため、産学官連携活動等を実施するNPOメディカルテクノおかやまの実施するコーディネート活動、人材育成等に対する補助金	見直し	平成26年度にこれまでのメディカルテクノバレー構想及び施策の効果・成果等を検証することとし、その結果を踏まえ、平成27年度からの事業のあり方を決定する。	未定	未定				
157	産労	岡山県観光連盟助成事業<岡山県観光連盟助成事業> (観光・物産支援事業費)	1,077	1,077	全国広域観光振興事業を実施する日本観光振興協会に対し拠出する交付金	見直し	全都道府県が負担しており、廃止は困難としても、交付金の効果等を検証し、縮減に努める。	538	538	538	538		
191	農水	おかやま和牛肉銘柄推進特別事業 (家畜等流通改善事業費)	2,590	2,590	岡山県産牛肉銘柄推進協議会が行う「おかやま和牛肉」の銘柄化への取組に対する負担金	見直し	県内での銘柄化についての取組は十分な成果が出ていないことから、県内向けの銘柄推進(普及宣伝)等に対する補助は廃止する。ただし、おかやま和牛は、共進会で上位入賞するなど、他の銘柄との競争も十分可能なため、当面、首都圏や海外等での銘柄推進(普及宣伝等)に対する補助は継続する。	740	740	740	740		
192	農水	おかやま黒豚等産地づくり推進事業<銘柄推進事業> (家畜等流通改善事業費)	800	800	岡山県産豚肉消費促進協議会が行う「おかやま黒豚」等の高品質銘柄豚の銘柄化への取組に対する負担金	廃止	県産豚の銘柄化についての取組は十分な成果が出ていないことから、事業廃止する。	800	800	800	800		
229	総務	県債取扱事務費(依頼格付け更新経費) (県債取扱事務費)	1,575	1,575	投資家に対する適切な情報提供の観点から、格付けを取得するための経費(株)格付投資情報センター(R&I)	廃止	格付けについては、全国型市場公募債を導入している34都道府県のうち12団体が取得しているが、取得の有無による利回りに差がみられないことから、今後は格付けの取得を行わないこととする。	1,575	1,575	1,575	1,575		

番号	部局	細事項名 (事項名)	平成25年度		事業概要	対応方針		効果額 計		H26効果額		H27以降効果額	
			予算額	一般財源				事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
233	県生	岡山高度情報化推進事業費<おかも まテレビ会議システム推進事業費> (IT戦略推進費)	3,716	3,716	政策推進会議や防災訓練、災害発生時等に使用 しているおかもまテレビ会議システムの運用保守 (機器賃借)に要する経費	廃止	必要性及び代替手段等を検討の上、廃止する。	2,416	2,416			2,416	2,416
241	保福	子育て大学・地域タイアップ事業 (児童健全育成対策費)	608	608	子育てカレッジ(地域ぐるみの大学内子育て支援 拠点)の立ち上げ支援に係る経費	廃止	平成26年度中に立ち上げを予定している大学が あることから、平成26年度までは事業を実施し、 平成27年度から廃止する。	608	608			608	608
243	保福	こんにちは!「ももっこステーション」 事業 (児童健全育成対策費)	4,500	4,500	子育て親子の居場所「ももっこステーション」の創 設に要する改修費等の補助	廃止	平成24年度に新規事業としてスタートしているこ とから、平成26年度までは事業継続し、平成27 年度以降は市町村に委ねる方向で検討する。	4,500	4,500			4,500	4,500
250	農水	安全・安心のトップブランドおかもま有 機の仲間づくり事業 (安全・安心な農産物の生産流通対策 費)	800	800	全国でも例のない農業・化学肥料を一切使わない 「おかもま有機無農薬農産物」の普及のため実施 する実証展示ほの設置や農業大学校での実習等 に要する経費	廃止	長年取り組んでいるが、認知度も低く、生産集団 数の増加や生産面積拡大の点でも十分な効果が 現れているとは考えがたいため、現在取り組んで いる消費者向けの普及経費(産地情報の提供< 電話相談>)などの事業を廃止する。	800	800	800	800		
251	農水	安全・安心トップブランドおかもま有機 啓発事業 (安全・安心な農産物の生産流通対策 費)	4,650	4,650	全国でも例のない農業・化学肥料を一切使わない 「おかもま有機無農薬農産物」の普及啓発に要す る経費	廃止	【代替案】 なお、意欲ある農業者への有機農産物を含む環 境保全型農業への新規参入を促す研修等は重要 であることから、より効果の高い研修実施等を検 討することとする。	4,650	4,650	4,650	4,650		
252	農水	牛肉トレサシステム管理・拡充事業 (家畜等流通改善事業費)	393	393	国の制度に先駆けて、県産牛肉の安全性や消費 者と農家の距離を縮める目的で導入した県独自 のトレサビリティシステムにの運営に要する経 費(サーバー維持費等)	廃止	独自の取組により、県産牛肉の付加価値が高 まっているとは考え難く、サービスが休止されて いた時期があっても問い合わせが少ないなど、消費 者ニーズがあるとは考えられないため廃止する。	393	393	393	393		

番号	部局	細事項名 (事項名)	平成25年度		事業概要	対応方針	効果額 計		H26効果額		H27以降効果額		
			予算額	一般財源			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	
277	総務	みんなでワイワイ！晴れの国おかやま情報発信事業 (おかやま夢づくりプラン推進事業費)	2,551	2,551	県民が自ら情報発信していく流れを推進するとともに、映像コンテストや県民参加型のポータルサイトの充実により、本県の情報発信力の向上を図るための経費 【ソーシャルメディアサミット参加者 200名】	廃止	フェイスブックによる事前告知などの先進的な試みや、情報発信を行う団体同士の交流が図られたことなどから、今後は、各団体の自主的な取組に委ねるべき部分については、民間主導にシフトしていくこととし、本事業は廃止する。 【代替案】 SNSを活用した県のPRは重要であることから、他の方法も含めた県の効果的なPR方法を検討する。	1,627	1,627	1,627	1,627		
285	保福	県直営敬老事業 (老人福祉対策費)	3,274	3,274	100歳訪問等の敬老事業実施に要する経費	一部 廃止	記念品等の手交は止め、知事からのお祝いメッセージを郵送する方式に見直す。	2,970	2,970	2,970	2,970		
288	土木	まちかどUD協働推進事業 (おかやまUDまちづくり推進事業費)	830	830	UD体験ワークショップ及びUDたてものコンテストの開催に要する経費 【ワークショップ参加者 約40人】	廃止	対象者が少なく、効果も低いため廃止する。	830	830	830	830		
290	環文	太陽光発電利用高度化促進事業 (地球環境保全推進事業費)	25,284	25,284	太陽光発電設備と併せ、エネファーム等の省エネ設備を導入する者に対する補助金	廃止	国の補助も平成25年度で終了予定となるなど一般への普及が進んでおり、補助金による政策誘導の必要性が薄れてきているため廃止とする。	25,284	25,284	25,284	25,284		
291	環文	電気自動車普及促進事業 (地球環境保全推進事業費)	7,072	7,072	県内の電気自動車の普及を図るため、急速充電器の設置に対する補助金	廃止	新たな国の補助制度が創設されたため、県の補助は廃止とする。	6,000	6,000	6,000	6,000		
合計			65,220	65,220			53,731	53,731	46,207	46,207	7,524	7,524	